

第3回整備事業者アワード2024

審査員プロフィール

審査委員長



須田義大氏
(東京大学教授)

2000年より東京大学生産技術研究所教授。制御工学、車両工学、高度道路交通システムなどを専門とし、国土交通省の自動車整備技術の高度化検討会委員長など国内外で要職を務める。東京大学モビリティ・イノベーション連携研究機構長。

審査委員



長屋勝利氏
(株式会社TRY FORCE代表取締役)

1983年東京工科専門学校自動車科卒業。ディーラー勤務を経て家業の整備工場を引き継ぐ。2014年に同工場を廃業後、TRY FORCE設立。自動車整備業専門コンサルティングやシステム企画開発などを手掛ける。



山尾百合子氏
(株式会社メイン名譽会長・創業者)

幼少期より芸能界で活動。桐朋学園短期大学部卒業後、第15期日産ミスフェアレディ。1988年に総合人財コーディネーション会社として株式会社メイン設立。経営者としてマネジメントに携わる傍ら、整備業界対象の講演は1000回を超える。現在、動画チャンネルで経済2番組のパーソナリティを務める。



佐藤康夫氏
(小山学園理事、東京工科自動車大学校中野校・世田谷校校長、自動車技術会評議員、JAMCAニュース編集長)

国立苫小牧工業高専機械工学科卒業後トヨタ系自動車ディーラーに入社。その後、小山学園の教員として入職し1級自動車整備科科長、教務部長等を歴任。一級自動車整備士、創造技術修士。



泉山大氏
(プロジェクトD代表)

1997年、せいび広報社入社し、自動車整備記者としてのキャリアをスタート。自動車整備情報誌の副編集長を経て、自動車公論社(現・公論出版)に入社。以後19年間にわたり、技術情報誌などを担当。2021年プロジェクトDを立ち上げ、執筆からデータベース作成、SNSのマネジメント、出版を手掛ける。早稲田大学人間科学部卒業。



メカドルゆき氏
(現役整備士YouTuber)

整備士歴10年以上の現役自動車整備士。メカニック・アイドル「メカドル」として、整備士の認知拡大やイメージ向上、待遇改善に向けた活動を継続中。YouTubeチャンネル「メカニックTV」のメインキャストとして活躍し、ラジオやテレビにも出演。2021年12月に自身のYouTubeチャンネル「あつまれメカニック塾」をスタート。



泰楽秀一氏
(杉戸自動車代表取締役、埼玉県自動車車体整備共同組合理事長、日本自動車車体整備共同組合連合会理事・調査研究委員会委員長)

杉戸自動車の2代目。自社の商品やサービスに対する付加価値を高め、コンプライアンスに注力するなど、適正な料金を主張できる根拠には妥協を許さない経営姿勢で知られる。モットーは「日本一笑顔があふれるお店を目指して」。BOSCHのCDRアナリスト認定を受けている。